

JR 東労組本部

No. 3号

かんり部会

2023年3月9日（金曜日）

東日本旅客鉄道労働組合

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-1

発行人：石川伸也

編集人：八木澤冠

△当社は、パワーハラスメントを許しません
自殺を考えるまで追い込む懲罰的な日勤教育

△当社は、コンプライアンスを遵守します
社会的信用を失墜させる経営幹部のアルハラ文春記事

△安全は、経営のトッププライオリティー
単線区間で列車同士が、あわや正面衝突

管理者の皆さん！本当に、これでいいのですか？

管理者の皆さん！今のやり方は、正しいのですか？

私たちJR東労組かんり部会は、現在の状況を憂いでいます。大変な危機的状況です。血と汗と涙で、国鉄改革を成し遂げ、黒字基調のJR東日本会社を労使で築いてきました。会社に対するチェック機能は、絶対に必要だということは、今の現状を見れば明らかです。給与は上がらず、安全は脅かされ、社員を窮地に追いやってしまう。若手社員が、次々に辞めていってしまう。会社の傲慢な経営姿勢の現れです。社員・家族の幸せを本当に考えるのであれば、社員一人一人を大切にしてほしいと思います。社員の精神を壊し、給与も上げず、生産性向上だけをきれいな言葉で推し進める。それだけでは、JR東日本会社の明るい未来はありません。将来を夢見る若手社員に寄り添い、責任を持ち、共に会社発展のために歩を進める管理者のあるべき姿を取り戻しましょう！

間違っていることは、「間違っている」と言える管理者がいなければ、会社の発展はありません！

★若手社員が、未来に夢持てる会社を共に創りましょう！

JR東労組かんり部会へ結集しよう！